政策　04　都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり

施策　05　花と緑あふれる空間の創出

あるべき姿

花が街中にあり、公園や緑地の整備・保全により、花と緑にふれあうことができます。

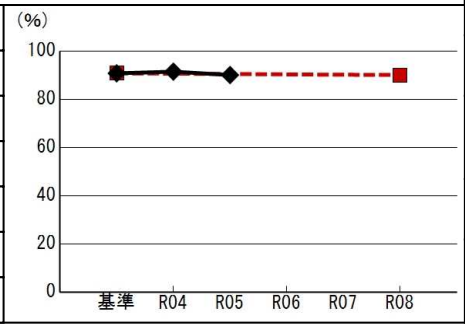
■施策の成果状況と評価

指標①　身近に「花」や「緑」に親しめる環境があると思う市民の割合（%）

【都市計画課】

指標の動き

後期基準値	90.7
R04実績	91.4
R05実績	90.0
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	90.0



対基準値	（低下）
対前年度	（低下）
目標達成度	（達成）

指標値の注釈

令和４年度新規取得

分析 評価

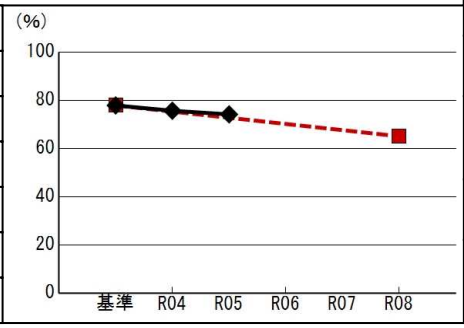
公園の樹木や緑地等が適切に管理されていることにより、緑に接する機会が多いことからだと考えられます。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01　花のある都市空間の創出

指標：花を育てる、飾るなど、花が身近にある生活を送る市民の割合（%）　【商工観光課】

指標の動き	
後期基準値	77.8
R04実績	75.6
R05実績	74.1
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	65.0



対基準値：（低下）
対前年度：（低下）
目標達成度：（達成）

指標値の注釈

令和４年度新規取得

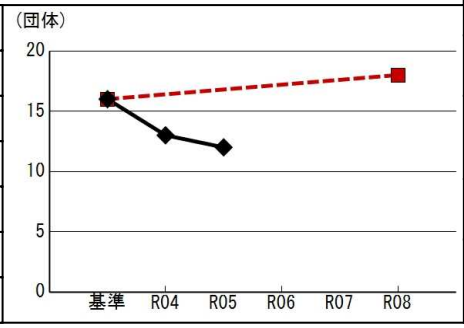
分析 評価

前年より若干実績は下がっているものの、基準値に近い数値は維持であり、花が身近にある生活を送る市民の割合は維持できている。

基本事業01　花のある都市空間の創出

指標：花のコミュニティづくり事業参加団体数（団体）　【商工観光課】

指標の動き	
後期基準値	16
R04実績	13
R05実績	12
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	18



対基準値：（低下）
対前年度：（低下）
目標達成度：（低）

指標値の注釈

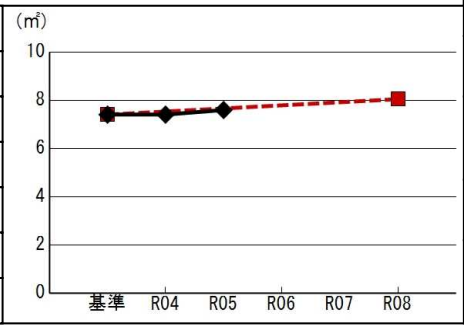
分析 評価

参加団体の高齢化や夏季の酷暑等が影響し、各団体とも活動継続が困難となっている状況。新規参加団体もなく、現状維持が精一杯と考えられます。

基本事業02　公園・緑の整備と維持管理

指標：市民１人あたり公園（緑地）面積（㎡）　【都市計画課】

指標の動き	
後期基準値	7.40
R04実績	7.40
R05実績	7.59
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	8.04



対基準値：（向上）
対前年度：（向上）
目標達成度：（中）

指標値の注釈

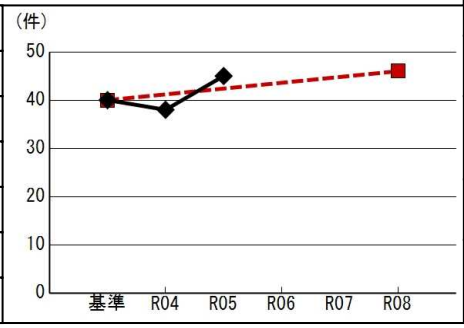
分析 評価

近隣公園が供用開始されたことに伴い、公園面積は増えていますが、計画値と比べると低いのが現状です。

基本事業02　公園・緑の整備と維持管理

指標：住民全体で管理している公園数（件）　【都市計画課】

指標の動き	
後期基準値	40
R04実績	38
R05実績	45
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	46



対基準値：（向上）
対前年度：（向上）
目標達成度：（中）

指標値の注釈

分析 評価

公園奉仕活動団体数や管理公園数の増加によるものと考えられます。

基本事業02　公園・緑の整備と維持管理

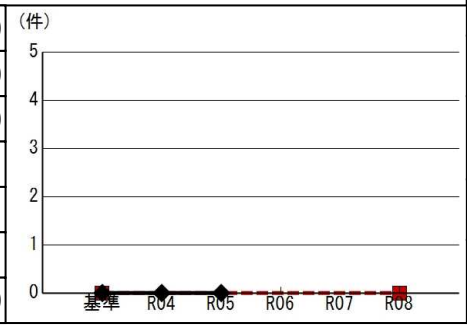
指標

公園での維持管理に起因する事故件数(遊具、植栽等）（件）

【都市計画課】

指標の動き

後期基準値	0
R04実績	0
R05実績	0
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	0



対基準値 （向上）
対前年度 （向上）
目標達成度 （達成）

指標値の注釈

分析 評価

公園内遊具定期点検の実施や公園緑地等監視員や職員等による見回り、市民から指摘のあった案件について速やかに対応したことが考えられます。

基本事業02　公園・緑の整備と維持管理

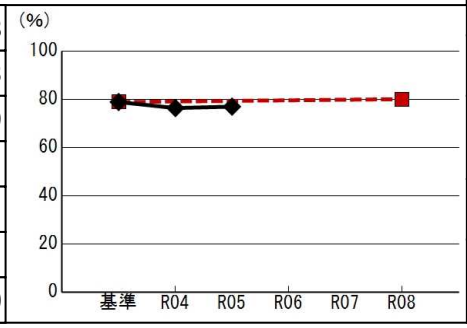
指標

公園に対する満足度（%）

【都市計画課】

指標の動き

後期基準値	78.8
R04実績	76.3
R05実績	76.9
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	80.0



対基準値 （低下）
対前年度 （向上）
目標達成度 （中）

指標値の注釈

分析 評価

除草や樹木剪定など緑地管理が行き届かないことが挙げられます。

基本事業03　生物多様性の維持保全

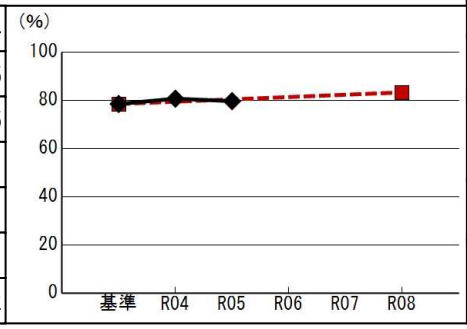
指標

生物多様性が保たれていると思う市民の割合（%）

【環境課】

指標の動き

後期基準値	78.4
R04実績	80.6
R05実績	79.6
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	83.2



対基準値 （向上）
対前年度 （低下）
目標達成度 （中）

指標値の注釈

分析 評価

（状況）後期基準値と比較し、1.2%増加しました。
（原因）コウノトリ野生復帰センターで実施している環境学習やこうのとりマルシェにおける環境ブースの展示が、実績値の増加につながったと考えられます。

基本事業03　生物多様性の維持保全

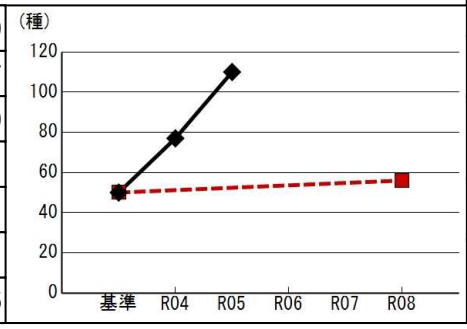
指標

生きもの調査での生息確認数
(コウノトリのえさとなるもの）（種）

【環境課】

指標の動き

後期基準値	50
R04実績	77
R05実績	110
R06実績	
R07実績	
R08実績	
R08目標値	56



対基準値 （向上）
対前年度 （向上）
目標達成度 （達成）

指標値の注釈

分析 評価

（状況）後期基準値と比較し、50種増加しています。
（原因）川里湿地再生地を整備したことで生息する生きものが増えたことが要因と考えられます。